

## 令和3事務年度において実施するサンプル調査の概要

No.	指標名	実施場所 調査対象	実施時期	調査方法
1	所得税還付金の6週間以内の処理件数割合 【《定量的》測定指標実1-1-1-A-2】 (6ページ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国55の税務署（業務センター室の対象署に該当する場合は、業務センター室）</li> <li>・処理した所得税還付申告書</li> </ul>	令和4年2月～5月	還付金支払決定日ごとに還付件数の1%（小数点以下切上げ）を無作為に抽出し、これらの申告書提出日を調査することにより所要日数を把握する。
2	納税証明書の15分以内の発行割合 【《定量的》測定指標実1-1-1-A-3】 (6ページ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国524の税務署</li> <li>・窓口で申請されて発行する納税証明書</li> </ul>	令和3年4月～令和4年3月 (各四半期の特定日、計4日実施)	調査日に発行する全ての納税証明書に係る交付請求書の受付時から交付時までの時間を測定する。
3	電話相談センターにおける10分以内の相談割合 【《定量的》測定指標業1-3-2-1-A-1】 (33ページ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話相談センター</li> <li>・特定日の電話相談</li> </ul>	令和3年4月～令和4年3月 (各四半期の特定日、計20日実施)	調査日に受電した全ての電話相談について、受付時から終了時までの時間を測定する。